

平成 29 年度関東甲信静越ブロック国際化対応営農研究会開催要領

1 目的

多国間による自由貿易の進展、あるいは各地で頻発する自然災害等による農作物の被害など、農業を取り巻く厳しい環境の中で、日本農業の維持と発展のため、優れた経営力のある担い手が求められている。

このため、会員同士の相互研鑽と交流を図るため、「多様な担い手による地域農業の活性化」をテーマに本研究会を開催する。

2 主催

神奈川県国際農業研究会、(公社)国際農業者交流協会、国際農友会

3 日時

平成 30 年 1 月 11 日(木)13:40 から(受付は 13:00 から)

4 場所

ロイヤルホールヨコハマ

〒231-8544 横浜市中区山下町 90 TEL 045-641-1122

5 テーマ

「多様な担い手による地域農業の活性化」

6 内容

1月11日(木)

時刻	所要時間	内容
13:00~13:40	40分	受付
13:40~14:00	20分	開会 開会宣言 挨拶 神奈川県国際農業研究会、(公社)国際農業者交流協会、 国際農友会 来賓祝辞 神奈川県環境農政局農政部長
14:00~15:10	70分	講演 「酒米栽培から始まる神奈川の地酒造りと今後の展開」 泉橋酒造株式会社 代表取締役社長 橋場友一氏
15:10~15:30	20分	休憩
15:30~16:50	80分	事例発表(神奈川県国際農業研究会会員) 「私が新規就農した理由そして現状」大村真理氏(H.26 アメリカ) 「新規就農9年目」春田耕平氏(H.17 ドイツ) 「海外研修から50年」高橋康雄氏(S.43 アメリカ)
16:50~17:00	10分	閉会
17:00~17:15	15分	休憩・移動
17:15~19:15	120分	懇親会(ロイヤルホールヨコハマ)

※1月12日(金)9:00~12:00に関東甲信静越ブロック組織会長及び事業担当者会議が横浜情報文化センター大会議室で開催されますので、組織会長及び事業担当者は御出席願います。

7 参加者

国際化対応営農研究会：海外農業研修経験者、その他関係者等 約 100 名
各県組織会長及び事業担当者会議：各県組織会長及び事業担当者

8 参加費（1人あたり）

- (1) 研究会 1,000円
(2) 懇親会 7,000円

※宿泊の手配は行いませんので、必要な方は各自で御予約願います。

9 参加方法

(1) 申込方法

別紙申込書に必要事項をご記入の上、平成29年11月15日(水)までに事務局あてFAXまたはEメールにて申し込むとともに、参加費も併せて振込み願います。

(2) 参加費の振り込みについて

振込先： 横浜農協 和田町駅前 支店

口座番号： 普通 0035118

口座名義： 神奈川県国際農業研究会 会計 藤巻 芳明

(カガワケンコクアイノウギョウケンキョウカイ カイケイ フジマキ ヨシアキ)

(3) その他

- ・参加費納入後の返金はいたしませんので、御了承ください。
- ・各県事務局は参加費をまとめてお振込み願います。
- ・振込手数料は、振込人負担でお願いします。

10 開催事務局

神奈川県国際農業研究会事務局

〒259-1204 神奈川県平塚市上吉沢 1617

神奈川県農業総合センター 企画経営部 担当：内山

Tel：0463-58-0333 Fax：0463-58-4254

E-mail：uchiyama.yss@pref.kanagawa.jp

11 会場（ロイヤルホールヨコハマ）へのアクセス



○JR石川駅北口 徒歩7分 ○JR関内駅南口 徒歩8分

○みなとみらい線日本大通り駅(県庁・大さん橋駅)情文センター口・出口3 徒歩2分